

伊勢湾台風写真台帳



写真名称： 長島町葭ヶ須の木曽川右岸堤防を上流側から望む

エリア： 三重県

撮影箇所： 長島町

撮影日： 1959年

撮影者： 旧建設省

資料提供者： 木曽川下流河川事務所

状況： ー

現地状況、コメント等

〔被災体験を持つ元建設省職員の方の所見（座談会）〕
伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するために踏査したときのものである。

木曽川右岸 5.0k 附近(葭ヶ須)である。
当時、木曽川右岸は河川改修工事で堤防の嵩上げ・拡幅を行っていた。川表には「よし根土」を吹いたが、天端は土盛りのままであった。写真では、嵩上げ・拡幅した分の盛土が崩れている。河川改修工事の土運搬用トロッコのレールも崩れ落ちてしまっている。

踏査時の調査表には以下のように整理されている。

<10月12日 災害状況調査表>

●堤防の様子／前面状況：洲、嵩上げ堤か：嵩上げ堤、旧堤部はどうか：健在、法線方向：北北西、道路を兼用しているか：しない、土質：砂、水防状況：不詳

●溢流しているか：溢流しない

●波の来た方向：南南東～南東、しぶきがこしたか：あり、その高さ：不詳

●堤内地の家の壊れ方／壁：全部落ちている、屋根：少し損傷、柱：少々傾く

撮影位置



※国土地理院発行地形図を使用